

令和2年度 第2回 北陸地方整備局 新技術活用評価会議 を開催します
～公共事業等の新たな技術の活用と普及にむけて～

北陸地方整備局では、公共工事等への有用な新技術の活用促進を図ることを目的として、「令和2年度第2回北陸地方整備局新技術活用評価会議」を開催します。
なお、審議する案件は下記に示す事前審査1件、事後評価2件並びに有用な技術の選定となります。

1. 開催日時 令和2年12月17日（木） 10:00～12:00
2. 開催場所 北陸地方整備局 4階 合同会議室
(新潟市中央区美咲町1丁目1番1号(新潟美咲合同庁舎1号館))
3. 議 題 (1) 事前審査について
1) 合成樹脂製急速空気弁・補修弁 HK-170011-A
(2) 事後評価について
1) 溶融型視覚障害者誘導用標示工法
「アトムセフティーガイド無鉛」 CG-140007-A
2) ジオシェルトン QS-140008-A

※ 技術について詳しくは、NETISホームページをご覧ください。
(NETIS HP: <http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp>)
- (3) 有用な技術の選定について
1) 活用促進技術の指定
2) 令和3年度 推奨技術候補の選定
4. 留意事項 ①報道関係者は、腕章又はネームプレート等（報道関係者と判断できるもの）の着用を必ずお願い致します。
②取材・撮影は評価会議冒頭の「座長挨拶」までとし、審議中の取材・撮影はご遠慮願います。
5. その他 評価会議における評価結果および活用促進技術の指定の結果は、会議後必要な手続きを経て、後日上記HPに公表します。

【同時発表記者クラブ】
新潟、富山、石川県内
その他・専門紙

 **問い合わせ先**
国土交通省 北陸地方整備局
TEL: 025-280-8880 (代表)
企画部 施工企画課長 宮島 (内線 3451)

■令和2年度第2回 新技術評価会議 審議技術一覧表

No.	区分	技術名称	開発年	登録年度	登録番号	分類	申請従来技術	技術概要	説明写真	開発会社 (会社所在地)
1	事前 審査	合成樹脂製急速空気弁・補修弁	2002	2017	HK-170011-A	河川海岸 － 軟弱地盤上における 柔構造樋門・樋管	急速空気弁・補修弁	合成樹脂製空気弁・補修弁は、作動不良や通水性能を低下させる腐食や錆びこぶが発生しない。所定の構造性能を満たした本技術の活用により、耐久性と経済性の向上、管路の品質を確保することができる。		旭有機材株式会社 (東京都台東区上野3-24-6-21階)
2	事後 評価	熔融型視覚障害者誘導用標示工法「アトムセフティーガイド無鉛」	2005	2014	CG-140007-A	付属施設 － 区画線工	歩道部の舗装を切断掘削し点字ブロックを敷設する技術	本技術は、耐候性、密着性及び耐摩耗性に優れた熱可塑性樹脂に無鉛顔料を使用し、専用機械を用いて連続施工を可能とした施工性に優れ、2層塗りを採用しJISに対応した視覚障害者誘導標示工法です。	 自走式施工機 (標準) 施工状況	アトムクス株式会社 (東京都板橋区舟渡3-9-6)
3		ジオシェルトン	2008	2014	QS-140008-A	河川海岸 － 多自然型護岸工 － かごマット	鉄線かごマット(めっき鉄線)	本技術は河川護岸や河床の洗堀防止また海岸の浸食防止として高強度ジオグリッドをマットレス状に組立て中詰材に石等を充填して使用する長尺かごマット製品で、従来は小型の鉄線かごマットで対応していた。本技術の活用により、工期短縮が期待できる。	 施工状況 設置状況	三井化学産業株式会社 (東京都文京区湯島3-28-10)